

④ なかつつあまいなり(中島稲荷)とタケノお婆さんばあ

昔、蟹川かにがわにこんな話があつたど。

ほら、あそこの、なかつつあま稲荷(中島稲荷)な、昔は蟹川橋かにがわの南の方の大川の中にあつただど。

昔、大川はな、大雨降つと、あつちこつちと、川の流れが変わつて流れが決まっていたわけではながつたそうだ。川幅かわはばの狭いせまところは、板いたを渡して渡つていただきし、広いところは、舟で渡つていただきだど。

今の橋の南の方には、なかつつあまの杜やしろがあつたし、北の方には、広い梨畑なしはたけがあつたど。なかつつあまの森には、立派りっぱなお社やしろがあつて、お稲荷様いなりさまが祀まつられていたど。「なかつつあま稲荷いなりだ」。